

令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立調布大塚小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・昨年度に引き続き、多くの領域で目標値を大きく上回った。
- ・モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりした結果、文章を書く力が向上した。

(2) 課題

- ・自分の考えと、それを支える理由や事例を明確にして文章を書く問題や資料から読み取った事実を書く問題では、無回答も見られる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較)

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第4学年	△	/	/
第5学年	△	△ (第4学年時)	/
第6学年	△	△ (第5学年時)	△ (第4学年時)

(2) 分析(観点別)

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値と比較すると上回っていた。	目標値と比較すると上回っていた。	目標値と比較すると上回っていた。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値と比較すると大きく上回っていた。	目標値と比較すると大きく上回っていた。	目標値と比較すると大きく上回っていた。

3 授業改善のポイント(観点別)

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・主語・述語を確認しながら読んだり書いたりして、文の構成要素の知識を定着させる。	・「考え」と「その理由」、「事実」と「それに対する考え」という二段落構成で話したり書いたりして、段落を常に意識できるようにする。	・「何を」「どのように」すればよいのかを掴めるよう、モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりする。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・主語・述語を確認しながら読んだり書いたりして、文の構成要素の知識を定着させる。・「なぜなら～」「その理由は～」「～ためである。」「例えば～」「事例を挙げると～」などの理由や事例を示す表現を示す。	<ul style="list-style-type: none">・「考え」と「その理由」、「事実」と「それに対する考え」という二段落構成で話したり書いたりするとともに、指定された長さの文が書けるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・「何を」「どのように」すればよいのかを掴めるよう、モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりする。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・具体例と抽象表現がつかめるようにする。・資料から何が読み取れるかをペアで説明し合う活動を取り入れる。	<ul style="list-style-type: none">・話し合いの際には、「同じです。」「付け足しがあります。」「考えが違います。」と意思表示をさせ、意見の相違点に着目して、自分の考えのまとめをさせる。	<ul style="list-style-type: none">・モデルを示したり、必要な要素を話し合ってから取り組めるようにしたりする。・書きあがった文章を互いに読み合い、相互批評してより良くする機会を設ける。